

かわまちづくり

Make the city from the river

「かわまちづくり」とは…?

九州各地には優れた景観、歴史、文化及び観光という「資源」があります。

これらを、地域の創意や知恵を活かし、地方公共団体や地元住民と連携して

「河川空間」と「まち空間」が一体となった良好なかわまち空間を創出する取り組みの事です。

「かわまちづくり」の推進に対して、河川管理者が積極的に支援します。

肝属川水系では既に始良川が平成29年に「あいら川かわまちづくり」の登録がされており、

今般「高山川かわまちづくり」が、令和7年8月1日付けで新たにかわまち事業に登録となりました。かわまちづくりロゴマーク



高山川 かわまちづくり



この度、肝付町のまちと高山川の河川空間を活かした「高山川かわまちづくり」が、令和7年8月1日付けで新たにかわまち事業に登録となりました。

それに伴い、令和7年9月2日 肝付町役場にて 平田事務所長より「高山川かわまちづくり」登録証が手交されました。

この取組を充実させるため、本計画では、肝付町の「自然と歴史」という魅力を活かし、地域住民の日々の暮らしの営みの中を高山川が流れ、ある時は高山川が賑わいの中心になるよう、水辺空間の持続可能な利活用と水辺整備を推進し、地域の皆さんと共に、「まちの魅力を最大限に活かす」かわまちづくりに取り組んでいきます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、ソフト施策の支援を実施していきます。



あいら川 かわまちづくり



堤防沿いに位置するあいら桜並木公園では、春には桜並木や菜の花が咲きほころ。また、地域の人々の活動により、あじさいやコスモスなど、四季折々の花を楽しむことができます。始良川では、カヌー利用が盛んで、クラブ活動や地域団体で利用されており、国体選手を輩出するなど、カヌー練習コースとして利用されています。

河川敷では、夏祭りなど、地域のイベントの場として利用され、地域交流の場となっています。

●イベント情報●

1月: 鬼火焚き 2月: 美里あいら心ワクワクウォーキング大会

7月: あいら川カヌー体験会

8月: あいら川サマーフェスタ 美里あいら夏祭り など

